

とよきたじむだより



プールの安全管理のための取り組み

プールの授業が始まりました。本校職員室外の廊下には、その日プールが使えるかどうかを知らせるホワイトボードがあります。この時期になると、「今日はプールに入れる?!」と、ホワイトボードを見て一喜一憂する児童の姿が見られます。

児童が楽しみにしているプールの授業ですが、安全管理、衛生管理が非常に重要な場所でもあります。今号では、そのための取り組みや工夫をご紹介します。

プール開きの前に、市から委託を受けた業者がろ過装置を点検し、稼働させます。



ろ過装置の蓋を開け、新品のフィルターを設置します

プールフラッグ



コースロープ・巻き取り機 を更新、新規購入しました。

ビート板・アルミ製整理棚

日常の管理では、塩素自動投入機を使用して基準値の塩素濃度を保つほか、毎日気温と水温を複数回測定し、職員室に掲示された暑さ指数とあわせて、授業ができるか判断しています。

授業実施時は必ず複数の指導者で監視できるように時間割を配慮するほか、見学する児童も安全に過ごせるよう、対応を全職員で共通理解しています。

また、プールで使用する物品を計画的に更新し、財務の面からもプールの環境整備に重点を置いています。これまでに、写真のような物品

このように、本校では学校全体で様々な面から安全なプール作りに努めています。

とよきたじむだより



プールのひみつ のぞいてみよう

いよいよプールがはじまりました！^{はい}入れるかどうか、^{まいにちの}毎日楽しみにしている人も多いと思^{ひと おお おも}います。みなさんが^{あんぜん たの}安全に楽しくプールを^{つか}使うための^{しごと もの み}仕事や物を見てみましょう。



おなべのようなかたちをしています



^{しろ ぼう みず}この白い棒で水をきれいにします

プール開きの前に、プールの水をきれいにする^{きかい}機械を^{せんもん}専門の人に^{ひと}点検して^{てんけん}もらいます。

プールフラッグ



^{しょうどく}消毒のくすり

プールを^{あんぜん}安全に、^{きもち}気持ちよく^{つか}使うための^{もの}物もたくさんあります。^{みず}水を^{しょうどく}消毒（きれいに）するための^{くすり}薬を入れたり、^{きおん}気温や^{すいおん}水温をはかったりと、プールに入るためには^{はい}先生たちも^{まいにち}毎日たくさんの^{しごと}仕事が必要^{ひつよう}です。使うみなさんも、

コースロープ・^{まき}巻きとり機

プールのルールを^{まも}守ることが^{たいせつ}大切です。

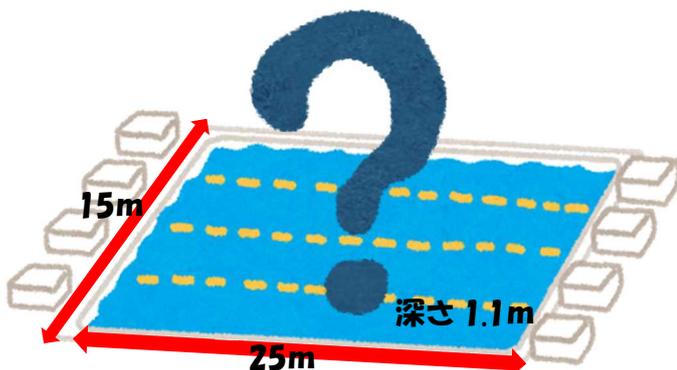
ビートばん・^{せい}アルミ製の^{たな}棚

おまけのクイズ

^{かっこう}学校のプールの水を^{みず}一回^{いっかい}満タンにすると、

^{かね}お金はいくらぐらいかかるでしょう？

- ① ^{まんえん}3万円
- ② ^{まんえん}14万円
- ③ ^{まんえん}50万円



こたえ・・・②14万円（水1m³は332.68円です。5年生、6年生は解き方がわかるかな・・・?!）